



2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 三洋化成工業株式会社

コード番号 4471 URL <https://www.sanyo-chemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 章憲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員事務本部長 (氏名) 山本 真也 TEL 075-541-4312

四半期報告書提出予定日 2021年11月11日 配当支払開始予定日 2021年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	77,519	17.6	5,918	28.7	6,861	56.9	4,418	89.6
2021年3月期第2四半期	65,933	△15.4	4,599	△22.1	4,374	△25.8	2,330	△38.6

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 4,240百万円 (△7.0%) 2021年3月期第2四半期 4,560百万円 (160.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	200.37	—
2021年3月期第2四半期	105.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	197,684	145,269	72.3	6,475.88
2021年3月期	195,723	142,951	71.8	6,371.77

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 142,856百万円 2021年3月期 140,474百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	70.00	—	80.00	150.00
2022年3月期	—	85.00	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	17.4	13,500	13.1	13,500	12.5	9,000	23.6	408.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 有

② ①以外の会計方針の変更: 無

③ 会計上の見積りの変更: 無

④ 修正再表示: 無

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期2Q	23,534,752株	2021年3月期	23,534,752株
2022年3月期2Q	1,474,917株	2021年3月期	1,488,441株
2022年3月期2Q	22,050,706株	2021年3月期2Q	22,045,230株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 取締役等を受益者とする信託が保有する当社の株式は期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限が続くなか、個人消費は一進一退の状態にあり、輸出は増加基調が持続しているものの、インバウンド需要は低迷が長期化するなど依然として厳しい状況が続いております。世界経済においては、中国は景気拡大に頭打ち感が見られるものの、米国・欧州はワクチン接種の進展による経済活動制限の緩和を受け景気が回復基調にあります。

化学業界におきましては、為替相場は米国の金融緩和政策の縮小開始時期に対する思惑が交錯するなど一進一退の状態にあり、原料価格は原油価格の上昇や需要回復により上昇傾向にあるなど、事業環境は依然として予断を許さない状況にあります。

このような環境下における当第2四半期連結累計期間の売上高は775億1千9百万円(前年同期比17.6%増)となりました。利益面では、売上高の増加などにより、営業利益は59億1千8百万円(前年同期比28.7%増)、経常利益は持分法による投資利益の増加などにより68億6千1百万円(前年同期比56.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は44億1千8百万円(前年同期比89.6%増)となりました。

① 全体の状況

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	65,933	77,519	11,585	17.6%	144,757
営業利益	4,599	5,918	1,319	28.7%	11,932
経常利益	4,374	6,861	2,487	56.9%	11,999
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,330	4,418	2,088	89.6%	7,282
1株当たり四半期(当期)純利益	105.70円	200.37円	94.67円	89.6%	330.34円
ROA(総資産経常利益率)	4.9%	7.0%	—	2.1ポイント	6.4%
ROE(自己資本当期純利益率)	3.6%	6.2%	—	2.6ポイント	5.4%
為替(\$、元)	\$=¥106.93 元=¥15.26	\$=¥109.82 元=¥16.99	¥2.89 ¥1.73		\$=¥106.11 元=¥15.68
ナフサ価格	27,600円/k1	50,600円/k1	23,000円/k1		31,400円/k1

(注)四半期のROA及びROEは、年換算しております。

② セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間		当第2四半期 連結累計期間		増減		前連結会計年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活・健康	25,788	1,540	26,017	546	228	△994	54,302	3,195
石油・輸送機	15,845	1,110	20,273	1,835	4,427	724	37,316	3,365
プラスチック・繊維	9,491	989	12,749	1,841	3,257	852	20,802	2,705
情報・電気電子	8,196	571	9,892	991	1,695	420	17,096	1,439
環境・住設	6,610	386	8,586	703	1,976	316	15,239	1,226

<生活・健康産業関連分野>

生活産業関連分野は、ポリエチレングリコールが国内外ともに売り上げを伸ばし、また製紙関連薬剤が回復したことにより、売上高は大幅に増加しました。

健康産業関連分野は、高吸水性樹脂が主力の中国市場において顧客での急激な生産調整により一時的に販売が落ち込み、売上高は減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は260億1千7百万円(前年同期比0.9%増)、営業利益は5億4千6百万円(前年同期比64.5%減)となりました。

<石油・輸送機産業関連分野>

石油・輸送機産業関連分野は、自動車内装表皮材用ウレタンビーズの販売が横ばいとなりましたが、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料、潤滑油添加剤が好調に推移し、売上高は大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は202億7千3百万円(前年同期比27.9%増)、営業利益は18億3千5百万円(前年同期比65.2%増)となりました。

<プラスチック・繊維産業関連分野>

プラスチック産業関連分野は、主力の永久帯電防止剤が引き続き好調に推移したことに加え、塗料コーティング用薬剤・添加剤、塗料用バインダーとして使われる樹脂改質剤も海外向けの需要が回復し、売上高は大幅に増加しました。

繊維産業関連分野は、炭素繊維用薬剤が売り上げを伸ばし、また自動車に使われる合成皮革・弾性繊維用ウレタン樹脂、タイヤコード糸等の製造時に使用される油剤の販売が好調に推移し、売上高は大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は127億4千9百万円(前年同期比34.3%増)、営業利益は18億4千1百万円(前年同期比86.1%増)となりました。

<情報・電気電子産業関連分野>

情報産業関連分野は、重合トナー用ポリエステルビーズの販売が横ばいとなりましたが、粉砕トナー用バインダーの販売が好調に推移し、売上高は大幅に増加しました。

電気電子産業関連分野は、ディスプレイ用樹脂の販売が大幅に増加し、売上高は好調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は98億9千2百万円(前年同期比20.7%増)、営業利益は9億9千1百万円(前年同期比73.5%増)となりました。

<環境・住設産業関連分野他>

環境産業関連分野は、高分子凝集剤用のカチオンモノマーが売り上げを伸ばし、売上高は好調に推移しました。

住設産業関連分野は、国内外の需要が回復し、建築シーラント用原料および家具・断熱材などに用いられるポリウレタンフォーム用原料の販売がともに好調に推移し、売上高は大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は85億8千6百万円(前年同期比29.9%増)、営業利益は7億3百万円(前年同期比81.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べて19億6千1百万円増加し1,976億8千4百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて23億1千7百万円増加し1,452億6千9百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から0.5ポイント上昇し72.3%となりました。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末残高と比較し20億8千5百万円減少(前年同期は29億5千7百万円増加)し、当第2四半期連結会計期間末残高は215億6千2百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、68億3千4百万円(前年同期は101億3千万円の増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益64億3千万円、減価償却費47億5千8百万円、仕入債務の増加27億9千1百万円などによる資金の増加が、棚卸資産の増加30億3千9百万円、売上債権の増加14億2千6百万円、法人税等の支払額14億8千4百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、55億8千万円(前年同期は58億8千9百万円の減少)となりました。これは、固定資産の取得に43億2千3百万円を支出したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、34億5千7百万円(前年同期は6億6千万円の減少)となりました。これは配当金の支払額17億6千2百万円、短期借入金の減少7億円(純額)、長期借入金の返済による支出7億円などによる資金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は順調に推移していることから、2021年8月3日に公表した連結業績予想を据え置くこととしております。なお、2021年8月3日に公表した連結業績予想に対する当第2四半期累計業績の進捗率は、下表の通りです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第2四半期累計連結業績予想	82,000	6,000	6,000	4,000
(進捗率(%))	(94.5)	(98.6)	(114.4)	(110.5)
通期連結業績予想	170,000	13,500	13,500	9,000
(進捗率(%))	(45.6)	(43.8)	(50.8)	(49.1)

※業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,647	21,562
受取手形及び売掛金	40,144	41,543
電子記録債権	1,370	1,468
商品及び製品	14,253	15,544
半製品	3,693	4,486
仕掛品	386	466
原材料及び貯蔵品	4,301	5,254
その他	1,576	1,518
貸倒引当金	△33	△31
流動資産合計	89,340	91,814
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,768	17,509
機械装置及び運搬具（純額）	28,264	28,030
土地	8,832	8,797
建設仮勘定	3,724	3,176
その他（純額）	2,666	2,482
有形固定資産合計	61,255	59,995
無形固定資産		
ソフトウェア	1,330	1,283
その他	2,254	2,730
無形固定資産合計	3,585	4,013
投資その他の資産		
投資有価証券	31,798	31,812
長期貸付金	2,937	3,777
繰延税金資産	368	358
退職給付に係る資産	2,270	2,310
その他	4,195	3,629
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	41,541	41,860
固定資産合計	106,382	105,870
資産合計	195,723	197,684

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,903	19,698
電子記録債務	4,448	5,510
短期借入金	6,874	6,122
1年内返済予定の長期借入金	1,400	1,400
未払費用	4,376	4,106
未払法人税等	1,352	1,669
賞与引当金	2,178	2,117
役員賞与引当金	100	60
営業外電子記録債務	952	996
工場閉鎖損失引当金	167	60
その他	6,468	5,151
流動負債合計	46,222	46,893
固定負債		
長期借入金	1,000	300
繰延税金負債	3,682	3,523
株式報酬引当金	315	315
退職給付に係る負債	28	26
その他	1,522	1,356
固定負債合計	6,548	5,522
負債合計	52,771	52,415
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	13,243	13,243
利益剰余金	106,662	109,311
自己株式	△5,848	△5,779
株主資本合計	127,109	129,827
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,069	10,519
為替換算調整勘定	1,802	1,989
退職給付に係る調整累計額	493	519
その他の包括利益累計額合計	13,364	13,028
非支配株主持分	2,477	2,412
純資産合計	142,951	145,269
負債純資産合計	195,723	197,684

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	65,933	77,519
売上原価	51,056	60,400
売上総利益	14,876	17,118
販売費及び一般管理費	10,276	11,199
営業利益	4,599	5,918
営業外収益		
受取利息	55	68
受取配当金	327	388
不動産賃貸料	68	66
為替差益	—	97
持分法による投資利益	—	382
その他	104	115
営業外収益合計	555	1,117
営業外費用		
支払利息	32	23
不動産賃貸原価	27	26
棚卸資産廃棄損	75	33
為替差損	167	—
持分法による投資損失	374	—
その他	102	91
営業外費用合計	780	174
経常利益	4,374	6,861
特別利益		
投資有価証券売却益	—	13
受取保険金	30	14
特別利益合計	30	28
特別損失		
固定資産除却損	475	459
その他	15	—
特別損失合計	491	459
税金等調整前四半期純利益	3,914	6,430
法人税等	1,363	1,795
四半期純利益	2,550	4,634
非支配株主に帰属する四半期純利益	219	216
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,330	4,418

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）
四半期純利益	2,550	4,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,731	△549
為替換算調整勘定	246	128
退職給付に係る調整額	33	26
その他の包括利益合計	2,010	△394
四半期包括利益	4,560	4,240
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,336	4,082
非支配株主に係る四半期包括利益	224	158

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,914	6,430
減価償却費	4,731	4,758
固定資産除却損	475	459
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△90	△62
退職給付に係る資産負債の増減額 (△は減少)	23	△1
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△63	△40
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	65	71
受取利息及び受取配当金	△382	△456
支払利息	32	23
持分法による投資損益 (△は益)	374	△382
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△13
売上債権の増減額 (△は増加)	6,760	△1,426
棚卸資産の増減額 (△は増加)	125	△3,039
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,900	2,791
その他	△499	△1,251
小計	10,567	7,861
利息及び配当金の受取額	447	481
利息の支払額	△33	△23
法人税等の支払額	△851	△1,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,130	6,834
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△4,731	△4,323
有形固定資産の売却による収入	3	—
投資有価証券の取得による支出	△102	△202
投資有価証券の売却による収入	—	21
長期貸付けによる支出	△337	△1,027
長期貸付金の回収による収入	0	291
その他	△721	△338
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,889	△5,580
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,856	△700
長期借入金の返済による支出	△700	△700
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△2
配当金の支払額	△1,540	△1,762
非支配株主への配当金の支払額	△220	△223
その他	△55	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー	△660	△3,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	△80	117
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,498	△2,085
現金及び現金同等物の期首残高	18,009	23,647
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△652	—
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	111	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,967	21,562

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康産業関連分野	石油・輸送機産業関連分野	プラスチック・繊維産業関連分野	情報・電気電子産業関連分野	環境・住設産業関連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	25,788	15,845	9,491	8,196	6,610	65,933	—	65,933
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	33	33	△33	—
計	25,788	15,845	9,491	8,196	6,643	65,966	△33	65,933
セグメント利益	1,540	1,110	989	571	386	4,599	—	4,599

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康産業関連分野	石油・輸送機産業関連分野	プラスチック・繊維産業関連分野	情報・電気電子産業関連分野	環境・住設産業関連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	26,017	20,273	12,749	9,892	8,586	77,519	—	77,519
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	38	38	△38	—
計	26,017	20,273	12,749	9,892	8,625	77,557	△38	77,519
セグメント利益	546	1,835	1,841	991	703	5,918	—	5,918

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

<参考>

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) (単位：百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	47,511	2,674	12,534	3,213	65,933	—	65,933
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,666	23	1,064	198	3,954	△3,954	—
計	50,178	2,698	13,598	3,412	69,887	△3,954	65,933
営業利益(又は営業損失)	3,873	76	989	△348	4,591	8	4,599

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) (単位：百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	57,764	3,489	11,585	4,680	77,519	—	77,519
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,924	3	638	160	4,727	△4,727	—
計	61,688	3,492	12,224	4,841	82,246	△4,727	77,519
営業利益(又は営業損失)	6,055	129	45	△357	5,873	45	5,918

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) (単位：百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	23,420	(15,447)	3,093	1,231	27,746
II 連結売上高	—	(—)	—	—	65,933
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	35.5	(23.4)	4.7	1.9	42.1

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) (単位：百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	26,850	(16,465)	4,073	2,123	33,048
II 連結売上高	—	(—)	—	—	77,519
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	34.6	(21.2)	5.3	2.7	42.6

- (注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。
2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域
(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他
(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他
(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

3. 補足情報

四半期ごとの連結業績推移

前連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2020年4月～6月)	第2四半期 (2020年7月～9月)	第3四半期 (2020年10月～12月)	第4四半期 (2021年1月～3月)	累計 2021年3月期
売上高	32,813	33,119	40,399	38,425	144,757
営業利益	2,453	2,146	4,251	3,082	11,932
経常利益	2,608	1,765	4,440	3,184	11,999
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,490	839	2,047	2,905	7,282
四半期包括利益又は 包括利益	3,322	1,238	4,471	6,240	15,272

当連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2021年4月～6月)	第2四半期 (2021年7月～9月)	伸び率(%)	
			前年同期(2Q)比	前四半期(1Q)比
売上高	38,057	39,461	19.1	3.7
営業利益	3,091	2,826	31.7	△8.6
経常利益	3,581	3,280	85.8	△8.4
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,193	2,224	164.9	1.4
四半期包括利益又は 包括利益	1,837	2,402	94.0	30.8